

財 政 事 情

『滋賀県基本構想～変わる滋賀 続く幸せ～』の実現に向けて



令和7年（2025年）5月

滋 賀 県

表紙の写真

①2025 年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」） 関西パビリオン 滋賀県ブース

大阪・関西万博が令和7年4月から10月にかけて「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催されています。滋賀県は「Mother Lake ～びわ湖とともに脈々と～」をテーマに参加しており、日本一の湖・びわ湖を中心に、滋賀で脈々と受け継がれてきた豊かな自然と人々のくらし・文化を、映像と光のアートで紹介しています。

写真のメインショーエリアでは、450個の光る球体が上下に動き、滋賀の美しい風景と連動した演出で、滋賀の魅力を発信しています。



「滋賀エキスポミュージアム」HP

②第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会（大会愛称「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」）

わたSHIGA輝く国スポ・障スポが令和7年9月から10月にかけて44年ぶりに滋賀県で開催されます。

国スポの正式競技（37競技）は都道府県対抗方式で、障スポの正式競技（14競技）も団体競技は都道府県・指定都市対抗方式で行われ、全国の代表選手が熱い戦いを繰り広げます。

公式ポスターのデザインは42点の応募作品の中から決まり、「全ては一步踏み出すことから始まる」という思いが込められています。



「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」HP

は　じ　め　に

県の予算は、県民の皆さんの暮らしに密接にかかわるものであり、本県の財政がどのような状況にあるのか、またどのような運営をしているのかなどを広く知っていただく必要があることから、財政事情として年2回（5月と11月）、定期的に公表しています。

今回は令和7年度予算の概要、令和6年度下半期における予算の補正状況やその執行状況、そして公営企業の業務状況などについてご報告するとともに、経年変化で見た県財政の状況などをお知らせします。